

和牛産肉能力直接検定成績（2003年度）

真喜志修 運天和彦 棚原武毅 千葉好夫

I 緒 言

沖縄県畜産試験場では、種雄牛候補牛の産肉能力評価のため、和牛種雄牛産肉能力検定（直接法）を実施している。そこで、2003年4月から2004年3月末までに検定を終了した雄牛の成績について取りまとめたので報告する。

II 検定牛および検定方法

検定牛は、肉用牛群改良基地育成事業に基づき、生産された子牛のうち、産子調査により選抜された17頭の雄子牛である。

検定牛の概要を表1に示した。検定牛の父と母方祖父の組み合わせでは、糸桜系×糸桜系が8頭、糸桜系×田尻系が2頭、糸桜系×晴美系が3頭、気高系×田尻系が3頭、田尻系×田尻系が1頭であった。

検定は、全国和牛登録協会の和牛種雄牛産肉能力検定法¹⁾に基づき実施した。直接検定とは、7～8カ月齢の雄子牛を単房式牛房にて112日間飼養し、その期間濃厚飼料は朝夕2回の給与で、1日の給与量は適正な育成管理となる範囲で、おおむね体重比1.0～1.5%を目安とし、粗飼料は乾草を飽食給与し、増体量や飼料要求率等を調査するものである。

表1 検定牛の概要

No.	名 号	生年月日	血 統				生産地
			父	母	母方祖父	母方曾祖父	
1	北 国 安	'02. 4. 7	北国7の8	な か や す	中 部 6	安波土井	石 垣 市
2	北 福	'02. 5. 14	北天山	とよかわ1	糸 福	八重福	石 垣 市
3	波 野 8	'02. 6. 29	北国7の8	け な み	安波土井	第20気高	石 垣 市
4	北 連 山	'02. 6. 6	北天山	れ ん	中 部 6	紋 次 郎	今帰仁村
5	平 勝	'02. 7. 23	平茂勝	きょうこ	神高福	第20平茂	城 辺 町
6	北 福 姫	'02. 7. 17	北天山	ふくたか	晴 姫	神高福	石 垣 市
7	北 良	'02. 8. 17	北天山	み よ し	晴 姫	紋 次 郎	伊 江 村
8	八 重 北	'02. 8. 14	北天山	やえつる8	糸 福	福 鶴 5 7	石 垣 市
9	滝 平	'02. 8. 13	平茂勝	し ず え	神高福	金 一	伊 江 村
10	北 晴	'02. 9. 11	北天山	い る か	晴 姫	安波土井	伊 江 村
11	北 玉 福	'02. 9. 9	北天山	たまふくよ	糸 福	第6福久	石 垣 市
12	清 福	'02. 9. 5	安福165の9	み な よ	紋 次 郎	第9の2神中	伊 江 村
13	北 山 道	'02. 10. 9	北天山	み ち 1 1	糸 福	八重福	石 垣 市
14	天 中	'02. 11. 3	北天山	ゆ か り	中 部 6	安波土井	伊 江 村
15	国信土井	'02. 11. 3	北国7の8	か ね こ	紋 次 郎	神高福	伊 江 村
16	竹 勝	'03. 3. 23	平茂勝	き ち こ	紋 次 郎	第7糸桜	伊 江 村
17	北 中 部	'03. 4. 3	北天山	か ず な	中 部 6	紋 次 郎	今帰仁村

Ⅲ 検 定 成 績

検定成績は、表2および表3に示すとおりである。各調査項目の平均値は、開始時日齢246.6日、開始時体重252.8kg、終了時体重384.3kg、180日補正体重193.3kg、365日補正体重392.0kg、1日当たり増体量(DG) 1.17kg、粗飼料摂取率50.0%、各飼料要求率は濃厚飼料3.32、粗飼料3.33、DCP0.60、TDN4.04である。

DGについては、波野8および北中部の1.25kg、竹勝の1.24kg、北国安の1.21kg、北良および清福の1.20kgが優れている。

365日補正体重については、国信土井の456.4kgが最も優れており、八重北の344.6kgが最も劣っている。飼料要求率(TDN)については、波野8の3.74、北中部の3.84が優れ、4.34の八重北が最も劣っている。

DGおよび飼料要求率(TDN)について17頭の平均値を2001年度の全国平均値²⁾と比較すると、DGで0.01、飼料要求率(TDN)で0.20優れている。

表2 検定成績(体重およびDG)

No.	名 号	開始日齢	体 重 (kg)				DG (kg)	備考
			開始時	終了時	180日補正	365日補正		
1	北 国 安	249	254	390	192.2	394.9	1.21	◎
2	北 福	245	215	345	165.9	354.3	1.16	
3	波 野 8	230	234	374	189.7	402.8	1.25	◎
4	北 連 山	253	229	361	171.6	361.0	1.18	
5	平 勝	252	270	402	201.7	403.2	1.18	
6	北 福 姫	258	230	354	174.1	348.5	1.11	
7	北 良	244	268	402	205.6	412.8	1.20	◎
8	八 重 北	247	215	338	164.8	344.6	1.10	
9	滝 平	248	244	377	198.3	382.9	1.19	
10	北 晴	247	235	358	179.9	364.6	1.10	
11	北 玉 福	249	242	374	183.3	378.7	1.18	
12	清 福	253	271	405	201.5	405.0	1.20	◎
13	北 山 道	244	234	361	179.2	371.2	1.13	
14	天 中	249	312	445	234.1	449.8	1.19	
15	国信土井	249	329	452	246.4	456.4	1.10	
16	竹 勝	243	286	425	219.9	437.4	1.24	○
17	北 中 部	232	230	370	185.4	396.3	1.25	○
	平均 値	246.6	252.8	384.3	193.3	392.0	1.17	
	標準偏差	7.0	32.6	33.4	23.4	33.9	0.05	
	全国平均値	—	—	—	—	—	1.16	

注1) 全国平均は2002年度(294頭)の平均値

2) ◎は2004年度産肉能力後代検定実施牛として選抜した雄牛。

3) ○は2005年度産肉能力後代検定候補牛として選抜した雄牛。

表3 検定成績(飼料要求率および体型評点)

No.	名号	粗飼料摂取率 (%)	飼料要求率				体型評点	備考
			濃厚飼料	粗飼料	DCP	TDN		
1	北国安	50	3.29	3.32	0.59	4.02	82.2	◎
2	北福	49	3.38	3.22	0.60	4.03	82.0	
3	波野8	50	3.06	3.11	0.55	3.74	82.0	◎
4	北連山	51	3.25	3.42	0.59	4.03	82.3	
5	平勝	52	3.25	3.47	0.59	4.06	82.5	
6	北福姫	47	3.44	3.06	0.60	3.99	81.4	
7	北良	52	3.17	3.50	0.59	4.02	81.9	◎
8	八重北	53	3.41	3.78	0.63	4.34	81.7	
9	滝平	52	3.23	3.51	0.59	4.06	82.4	
10	北晴	49	3.35	3.26	0.59	4.02	81.1	
11	北玉福	51	3.24	3.36	0.59	4.00	81.8	
12	清福	51	3.16	3.29	0.57	3.91	83.1	◎
13	北山道	49	3.46	3.32	0.61	4.14	81.4	
14	天中	53	3.35	3.74	0.62	4.27	80.8	
15	国信土井	48	3.63	3.31	0.63	4.24	82.2	
16	竹勝	47	3.46	3.04	0.60	3.99	81.4	○
17	北中部	46	3.38	2.86	0.58	3.84	83.5	○
平均値		50.0	3.32	3.33	0.60	4.04	82.0	
標準偏差		2.2	0.14	0.24	0.02	0.15	0.7	
全国平均		—	—	—	0.60	4.24	—	

注1) 全国平均は2002年度(294頭)の平均値

2) ◎は2004年度産肉能力後代検定実施牛として選抜した雄牛。

3) ○は2005年度産肉能力後代検定候補牛として選抜した雄牛。

これらの検定牛の中から母牛の育種価および選抜基準³⁾(DG1.20kg以上または365日補正体重430kg以上)に基づき、平成15年度第2回沖縄県肉用牛改良協議会専門委員会において2004年度の産肉能力後代検定実施牛(試験種付を行なう)として北国安、波野8、北良、清福を選抜した。また、2005年度の産肉能力後代検定候補牛として竹勝、北中部を選抜した。

IV 引用文献

- 1) 社団法人全国和牛登録協会, 2000, 和牛登録事務必携, 58-67
- 2) 社団法人全国和牛登録協会, 2002, 和牛種雄牛産肉能力検定成績, 4
- 3) 沖縄県農林水産部, 2002, 沖縄県肉用牛群改良基地育成事業実施細則

検定補助: 石垣新, 宮里貴志